

プログラム ※会場：京都府看護協会研修センター／メルパルク京都（11/13）京都テルサ（1/10）

日程	時間	テーマ	講師
第1回 2017年 10/14 (土)	10:00~14:30 【公開講座】 (昼休憩含)	『いい人生だった、ありがとうと終えるために～人生最期をどこでどのように』 在宅・施設の看取りの動向 在宅・施設における看取りに関する 法制度と社会資源 等	長尾クリニック 院長 長尾 和宏
	14:40~16:30	グループワーク 受講理由・現場の課題を共有	運営委員
第2回 11/13 (月)	10:00~12:30	看取りに関連した倫理的問題と意思 決定支援	東京女子医科大学看護学部 教授 長江 弘子
	13:30~16:30 場所： メルパルク京都	終末期（がん・非がん）における症状 マネジメント	京都大学大学院医学研究科 教授 がん看護専門看護師 田村 恵子
第3回 12/9 (土)	10:00~11:30	【在宅】 人生の最終章にある人・家族の状況と 必要な看護	医療法人理智会たなか往診クリ ニック 院長 田中 誠
	11:40~14:40 (昼休憩含)	在宅・施設の看取りにおける看護職の 役割と機能、多職種連携・チームアプ ローチ	緩和ケア訪問看護ステーション 架け橋 所長 緩和ケア認定看護師 濱戸 真都里
	14:50~16:30 (時間注意)	看取りサポートナースとして今後 に向けたアクション計画の立案	運営委員
	10:00~11:30	【施設】 人生の最終章にある人・家族の状況と 必要な看護	社会福祉法人 市原寮 医師 川西 秀徳
第3回 12/9 (土)	11:40~14:40 (昼休憩含)	在宅・施設の看取りにおける看護職の 役割と機能、多職種連携・チームアプ ローチ	京都老人福祉協会京都老人ホーム 副施設長 中尾 昭子
	14:50~16:30 (時間注意)	看取りサポートナースとして今後 に向けたアクション計画の立案	運営委員
第4回 2018年 1/10 (水)	10:30~12:30	多職種合同の事例検討会	総合コーディネーター 花園大学 教授 福富 昌城
	13:30~17:00 場所： 京都テルサ (時間注意)	閉講挨拶	宇都宮オフィス代表 宇都宮 宏子 演習ファシリテータ 運営委員
2019年 1~2月 予定	10:00~16:00	平成29年度修了者 フォローアップ® 研修 実践報告 等	運営委員

実施要項

目 的：その人が望む場所で暮らし、人生の最終章を生ききることを支える専門的知識を有する看護職を育成する。また、地域においてリーダーシップを発揮し暮らしの中に看取りの文化を醸成させていく看護職を育成する。

目 標：

1. 在宅・施設の看取りの動向を理解できる。
2. 人生の最終章にある人と家族が住み慣れた地域で暮らし続けられるように支える地域の仕組みを理解できる。
3. 終末期（がん・非がん）における症状マネジメントについて理解できる。
4. 看取りに関連した倫理的問題と意思決定支援について学び、在宅及び施設での尊厳あるケアについて理解できる。
5. 人生の最終章にある人・家族の状況を知り、必要な看護を理解できる。
6. 在宅・施設の看取りにおける多職種連携・チームアプローチを理解できる。
7. 習得した知識を統合し、今後の活動に向けたアクション計画を立案する。

主 催：京都府

実施主体：公益社団法人京都府看護協会

日程・内容：プログラム参照

受講要件：①訪問看護を実践している看護職
②特別養護老人ホーム等施設や自宅にかわる住まいで看取りサポートを行う看護職
③全日程出席できる者

受講人数：66名

※養成目標数（平成27年度100名 平成28年度100名 平成29年度100名）

修了要件：原則、全日程を受講すること

修了証：原則、全日程を受講したものは「修了証」を発行する